# 神戸中央教会

# オープンチャペル

テーマ 「愛の絆」

入場無料

## 聖書のお話、わたしの体験談

11月15日(日) 午前9時～10時

11月22日(日) 午前9時～10時
午前10時45分～11時45分

## 特別プログラム

11月15日(日) 午前10時30分～12時

映画を観たり、お茶を飲みながら話したり、聖書を読んだり学んだり、
好きなプログラムに参加して、共に親しめる時を分かちあいましょう。

神は独り子を世にお遣わしになりました。
その方によって、私たちが生きるようになるためです。
ここに、神の愛が私たちの内に現されました。（ヨハネの手紙一 4章9節）

私たちはいろいろなことで悩みます。落ち込んだり、疲れるときもあります。
神様はそんな私たちを愛していてくださり、生きる力を与えてくださいます。

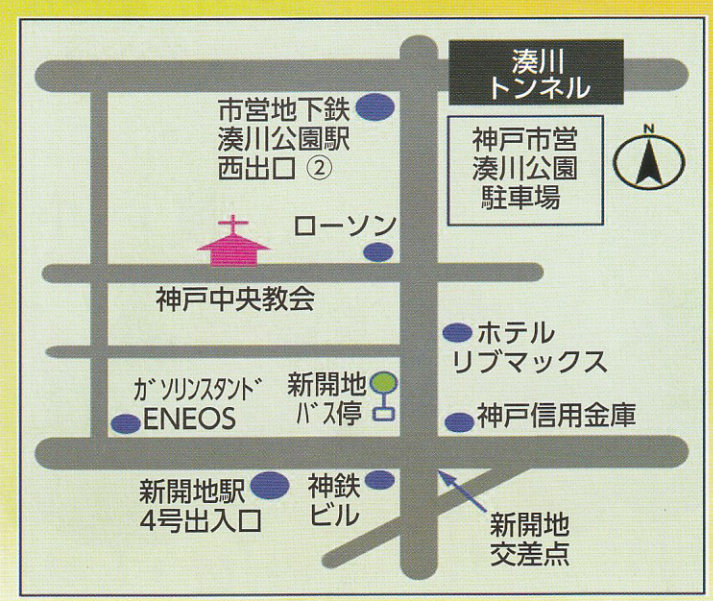
誰が、キリストの愛から私たちを引き離すことができましょう。・・・・・・
どんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを
引き離すことはできないのです。（ローマの信徒への手紙 8章35節、39節）

神様が私たちに注いでくださった愛から、私たちを引き離すことのできるものはありません。　私たちは、神様に愛されて生きるのです。


日本イエス・キリスト教団
神戸中央教会
牧師：仁科共子

〒 652-0801
神戸市兵庫区中道通1丁目3番7号
TEL 078-576-2449
Fax 078-578-3213


神戸中央教会
ホームページ
https://www.kobe-central-church.com/



# 「愛の絆」

愛はすべてを完全に結ぶ帯です。（聖書）



「人を愛する」とは、その人を大切な存在だと尊重し、　その人のことを思いやって行動することです。　誰かから大切にしてもらっていると感じるなら、心が暖かくなって、嬉しくなるでしょう。　そして、「自分もその人の愛に応えたい」、「その人を大切にしたい」と思うようになるでしょう。

愛は一方通行では成り立ちません。相手のことを思いやり、相手の意見や考えを尊重するなら、　良い人間関係が築かれて、互いに愛し合うことができます。　たとえ「相手のために良かれと思って」行うことであっても、相手の気持ちを考えないなら、　それは一方的に考えを押し付けることになってしまうでしょう。

本当に相手を大切にしたいと思うなら、「あなたはどうして欲しい？」と相手の気持ちに耳を傾けることが大切です。そして相手が望んでいることをしてあげることです。　そうすることによって、愛し合う関係が築かれていきます。

聖書は、「神は世を愛された」と教えています。ここでいう「世」は、この世に生きるすべての人を指しています。神様は、私たち人間を愛し、一人ひとりを大切に思っていてくださっています。

この神様の愛を知り、自分が愛されていることを感じるなら、あなたの心にも平安と希望が与えられます。

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。
御子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。
（ヨハネによる福音書　3章 16節）

神戸中央教会　　牧師　仁科共子

